

## ひがしっ子

No.10 平成28年9月5日発行 文責 学校長 岡林章子

2学期スタート！  
学校モードの生活に

長い夏休みが終わりました。子どもたち全員、元気に無事2学期を迎えることができたことは、何より喜ばしいことです。1日の始業式の態度も大変立派でした。2学期は授業日数が最も多く、体も心も大きく成長します。そのためにも、特にスタートのこの時期、夏休みの生活から学校生活へのスイッチの切り替えがとても大切です。そこで、次のことについて、改めてご家庭のご協力をお願いします。

明るく元気な”ひがしっ子”を育む  
家庭の約束 5か条

- ① 早ね・早起き・朝ごはんを、エネルギー満タンに
- ② いつでもどこでも 気持ちのいいあいさつを
- ③ 家庭学習やお手伝いを 毎日の習慣に
- ④ 学校の話ではずむ 一家団らん
- ⑤ 社会のルールやマナーは 大人が手本



## 登校日に平和学習

8月5日(金)は登校日でした。6日と9日は、71年前、ヒロシマとナガサキに原子爆弾が落とされた日です。そこで、今年も学年ごと、子どもたちの発達段階を踏まえ、戦争や平和をテーマに学習を行いました。



## 第2回避難訓練を実施

9月2日(金)に、避難訓練を行いました。

今回は、掃除時間中に地震が起きたと想定し、授業中以外でも、静かに素早く避難できるための訓練を行いました。災害は、いつ、どこで起こるかわかりません。これからも、自分の命は自分で守ることや弱者優先を大切に、いろいろと想定を変えて訓練をしていきます。



そして、普段の学校生活においても

- ① 集会での話の聴き方や廊下の歩き方なども大切な訓練である。(静かに行動)
  - ② 仲間を思いやり、互いに助け合う。
- というような意識を常に持たせていきたいと考えています。

10月20日(木)は、防災参観日として避難訓練も予定しています。地域・保護者の皆さんにも多数ご参加いただきたいと思います。

## 防災給食実施

児童の防災に対する意識を高め、災害時の食について考える機会にするために、9月5日(月)防災給食を行いました。献立は、「おにぎり・防災豚汁・さんまの蒲焼・保存食サラダ・ロングライフ牛乳」です。もしもの時の食の備えについても含め、防災対策について、今夜の夕食の話題にさせていただけたらと思います。

## 夏休み作品展始まる

9月6日(火)～9日(金)、工作や自由研究を中心に、夏休みに子どもたちが作成した力作を体育館に展示します。9日(金)は参観日ですのでぜひご覧になってください。(図画や習字等は教室に掲示しています。)

# 夏休み中の子どもたちの活躍

夏休み中も、さまざまな行事が行われました。この期間、何かに挑戦するという経験は大変貴重です。本校の子どもたちも、それぞれの充実した夏を過ごすことができましたようです。子どもたちの活躍から主なものをご紹介します。

## (1) 児童会・生徒会交流集会

7月30日(土)、総合あんしんセンターで、市内の小・中・高・特別支援学校の児童会・生徒会の代表が集まり、「ネットいじめを含むネット問題」をテーマに実践交流会を行いました。本校からは、6年の葛目花さん・大藪咲空さんが代表として参加し、本校での仲間づくりなどの取組について紹介しました。



## (2) 学童水泳記録会

8月1日(月)、くろしおアリーナで「高知市学童水泳記録会」が実施されました。4年生から6年生の希望者が、夏休み中も本校のプールでの練習に熱心に参加しました。記録会当日も、一生懸命自分の記録に挑戦できました。応援だけのために参加してくれた子どもたちもいました。結果は、次号で紹介します。

## (3) 朗読コンクールに出場

8月19日(金)に行われた高知県立文学館主催の児童生徒文学作品朗読コンクール(地区審査)に、校内予選で選ばれた次の子どもたちが参加しました。夏休み中もしっかり練習を積み、当日もすばらしい朗読を発表してくれました。

- 1年 大川 創さん、曾我 英大さん
- 2年 黄 珊姫さん、3年 近澤 歩美さん
- 6年 曾我 翼さん

## (4) 5年生が稲刈りを体験

8月22日(月)、4月に田植えをさせていただいた岡本道夫さんの田んぼで、5年生が稲刈りを体験させていただき、今年もたわわに実ったお米がたくさん収穫できました。いつもご協力いた

だいている岡本さんに、心から感謝申し上げます。12月(予定)の餅つきが楽しみです。



## その他の夏休み中の行事等から

### (1) PTA プール開放

今年度も7月21日(木)~8月2日(火)まで、PTA 地域安全部主催でプール開放を行いました。天候不良で1日だけ中止になりましたが、その他は毎日大盛況。子どもたちのために、お忙しい中監視をしてくださったお父さんやお母さん、暑い中、本当にありがとうございました。

### (2) 潮江東地区連合防災フェスタ

非常時において関係機関が円滑な連携を行い、地域住民のつながりを深めることを目的に、8月28日(日)、昨年度に引き続き潮江東地区連合防災会主催の防災フェスタが行われました。防災場所シミュレーション、炊き出し訓練、はしご車やボート避難訓練、段ボールハウス体験、防災展示やDVD上映、防災ポスターコンテスト等々盛りだくさんの内容で、オレンジフラッグの活動も見ることができました。参加した子どもたちも積極的に活動できていました。



8月29日付  
「高知新聞」

**避難所運営考えよう**  
潮江東地区 防災フェスタ 高知市

潮江東地区連合防災し離れた場所に「など」が28日、大規模災害と相談。仮設の風呂な発生時の避難運営に、避難所の細かい機能について考えよう、高を地図上で決めていく。知市潮江東市自の潮た。ゴムボートでの脱江東小学校で、「防災フ 出訓練や簡易担架作り」を備えた。同の講習も行われた。校区内の住民ら約40 潮江東小5年の阿部が参加し、図上訓練で「避難者の注意点を」花輪(かろし)さんは「避難者の気持ちは、5グループに分か、みんなを協力して解決、男女の仮設トイレ、は離して置いた方がいい、いかな「アレルギ」の同会は年内にも独自の避難所運営マニュアルは住むところから少

中江千車務局長(右)は「分りやすいマニュアルを作り、いつかは避難運営の実地訓練も行いたい」と意気込んでいた。(森田千尋)

避難所の運営について話し合う住民ら(高知市の潮江東小学校)

**地震から身を守ろう**